



高度化する消化器がん医療 への取り組み

消化器内科・科長

たきなみ まさき
瀧浪 将貴

当院は、高度ながん医療を提供する、地域がん診療連携拠点病院に指定されています。急速に進歩する医療に対応した当科の診療体制をご紹介します。

消化器系のがんの中で、胃がん・大腸がん・膵がんなどは、患者さんの病状に合わせて治療効果が期待できるがん治療薬を選ぶため、遺伝子検査が行われるようになってきています。この結果によって新しいがん治療薬が適正に使用される時代になっていきます。

また、ノーベル賞で有名になった「オプジーボ」をはじめとしたがん免疫治療薬も適応が拡大し続けており、2種類のがん免疫治療薬の併用療法、従来の殺細胞性抗がん薬との組み合わせ、術後の再発を減らすための補助療法が新しい治療となりました。最新の治療を常に把握するた

めに、学会・研究会へ積極的に参加しています。

当科は、がん医療の発展に貢献するため、がん免疫治療の副作用における肝機能障害について、代表機関として静岡がんセンター・浜松医科大学・聖隷浜松病院と共同研究を行っています。一方、新しい治療の増加に伴い、従来とは異なるタイプの副作用が問題となっています。これに対応するため、さまざまな診療科と職種からなる医療チームを立ち上げ、医療を受ける患者さんに安全・安心な薬物療法を提供できるよう努めています。

当院では、患者さん一人一人の状態に合わせた最適な医療を提供できるように常に準備をしています。



こちら、磐田市立総合病院 「患者相談支援室」です

（関）市立総合病院（代表）

☎ 0538-3815000
FAX 0538-3815050



市立総合病院「患者相談支援室」は、通院中の方や入院中の方、またそのご家族が抱える悩みの相談を受ける窓口です。病気に関することや社会制度の利用、療養生活での不安なことなど、あらゆる相談に専門知識を持ったスタッフが対応しています。

○医療相談
・からだの不調やさまざまな症状での不安や悩み事について

○医療福祉相談
・介護や在宅療養に関する制度のこと

○肝疾患相談
・治療や療養にかかる経済的なこと

○肝疾患相談
・肝疾患、B型・C型肝炎ウイルスス検査や治療費、B型肝炎給付金などについて

○認知症相談
・認知症と加齢によるもの忘れの違いについて

○がん相談
・がんに関する不安や悩みについて
・治療方法の情報を集めたいけど、どう集めればいいのか分からないとき

○よろず相談
・病院へのご意見やご要望について

これ以外にも、病気療養中の休職や退職に伴う社会保障に関する『お仕事年金相談』や長期療養しながら働きたいという方への『就労支援相談』なども行っています。

当室では、プライバシーに配慮しながら相談内容に応じて適切な部署や職種と連携を図り、患者さんやそのご家族が抱える不安を少しでも解消できるよう努めています。相談は無料です。平日8時15分～17時、電話または患者相談支援室（東館2階）へ直接お越しください。